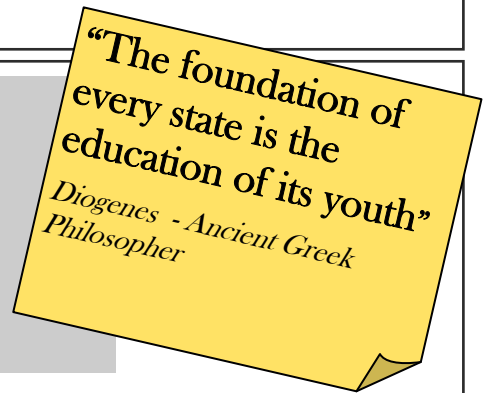




The Comet

The Newsletter of K. International School Tokyo

Volume 13 | Issue 4 | February 2010



In this issue...

- ▶ New Appointments...p. 2
- ▶ Guidance Counselor Office ...p. 3
- ▶ Grass Comments...p. 5
- ▶ ISA Testing...p. 5
- ▶ School Handbook...p. 5
- ▶ Athletics Stars...p. 7
- ▶ Peace Boat...p. 8
- ▶ Japanese New Year...p. 9
- ▶ Supervision Notice...p. 9
- ▶ SRC Report...p. 10
- ▶ Basketball Season...p. 11
- ▶ Congratulations Carmina!...p. 12

From the Principal's Desk

芝のこと以外になにからお話したらいいでしょう！休み中に人工芝の工事が終わり、以前の学校環境と雰囲気との違いは言葉では言い表せません。

子供たちの遊びと交流が変わり、今では逆立ち、前転、座っておしゃべりと野外運動を楽しむことができます。緑は学校環境の向上につながったと先生とスタッフも言っています。学校の環境変化のためのサポートをしてくださった保護者の皆様には感謝の意を述べたいと思います。人工芝のための資金集めは引き続き学年度の終わりまで行われます。資金を集めるためのアイデアも歓迎しています。

生徒たちを結集させたもう一つの主なイベントはハイチ地震です。生徒たちはMs Gray (G4A)と共に募金集めのイベント「K Idol」を企画しました。募金集めとイベントの結果は次のニュースレターに記載します。このイベントを通して生徒たちと先生がみせた思いやりとエネルギーはIBの行動要素を反映しています。K Idolは「Dancing with the Stars」というMr. Ralphがワールド・スクール・ゲームに参加する代表チームのために企画した資金集めのイベントとともに行われます。

Carmina (G12)さんが、スイスのダヴォスで行われた世界経済フォーラムに最年少として参加し、今月の初めに帰国しました。Carminaさんは、IB Learner Profileの体現者です。以下のサイト<http://www.youtube.com/watch?v=S8ViElaZETg>で彼女が世界に対する希望を語っていますので、視聴することをお勧めします。

最後になりますが、このニュースレターの中に来年度に向けてすでに決定した管理職者名が紹介されています。2010-2011年度のスタートにあたり、リーダーシップが求められる職位に彼らのような経験があるプロを迎えるのはとても大変な仕事でした。

Anne Grahame
School Principal

DATES TO REMEMBER



February 17-18:
(G3/G5/G7/G9) ISA testing

February 26:
(G10) MYP personal project exhibition

March 22:
Student-led conferences

March 22 – 24:
No clubs/ESL this week

March 24:
(G12) End of year reports issued
End of Winter Term

March 25-27:
Staff Professional Development days

March 25 – April 5:
Spring holiday

April 5:
Staff Professional development day

April 6:
(L/P/S) Start of Spring Term

April 12:
Clubs and ESL start

April 29-May 5:
Mid-term break

New Appointments

2010-2011年度からの新しい学校長、セカンダリー校長とローワースクールコーディネーターを紹介します。

学校長

学校長にはDr Nanci Shawが就任します。彼女は教師とアドミニストレーションとして25年の経験があります。彼女は初等教育と特殊教育の学士号を始め、中等教育の教育学修士、教育行政の博士号を取得しています。また彼女はアイオワ州立大学で比較国際教育学を教えていました。

Nanciは西アフリカカメルーンにあるAmerican School of Yaoundéで5年間学校長を務めていました。NanciはロンドンにあるAmerican School、Bonn American High Schoolで勤めた経験があり、またBonn International SchoolではIBプログラムの導入を行うなど、国際教育の経験が豊富です。また、彼女は日本に住んでいた経験もあり、岩国にあるDepartment of Defenseで教えていました。

Nanciは学校の認定を取ることに精通していて、CIS/MSA認定を取ることに成功しました。彼女はインターナショナルスクール協会(CIS)認定の理事会トレーナーです。

NanciはIBプログラムや生徒が学校生活の中心でいられるようにすることに対してとても熱心です。彼女は彼女の役割と日本に戻ってくることを楽しみにしています。Nanciの任期は5年です。



セカンダリー校長(G6-12)



セカンダリー校長にはRobin Schneiderが就きます。Robinは8年務めたKorea International Schoolでの任期を終えて当校に来ます。KISではミドルスクール校長とミドルスクール・ハイスクール副校長を務めていました。

Robinは教育の全ての側面での経験があり、アメリカペンシルベニア州にあるLehigh大学で教育リーダーシップ学修士を修業しています。また、RobinはWASC認定に関する経験があり、テクノロジーをカリキュラムに取り入れる方法をEARCOSプレゼンターとして発表しました。

Robinは日本で仕事をしていた経験もあります。西町インターナショナルスクールで数学教師として3年間勤めていました。また、彼はベテランのバレーボールとバスケットボールのコーチでもあり、現在勤めている学校の陸上プログラムとITプランの発展に関与しています。Robinは探究と学習への統合的アプローチの熱心な主唱者で、2010年8月からKISTで働くことをとても楽しみにしています。Robinの任期は3年です。

エレメンタリー校長(K1-G5)

この新しい役職には現在プライマリー校長代理のGreg Bruntonが就きます。Gregの任期は2年です。

ローワースクールコーディネーター

現在Grade 1の担任のErin Hooverがこのポジションに就きます。たくさんの方がご存じのように、Erinは低学年のPYPに関する経験と知識が豊富です。彼女は経験豊かな低学年の教員であり、PYP研修会(「低学年のPYP」コースの専門)のリーダーも務めました。また、PYPコーディネーターと副校長としての経験もあります。彼女の経験と、発展中の当校に関する知識と理解があれば、GregとEmmaと協力してローワースクールをさらに良く効果的なものにしてくれると確信しております。Erinの任期は2年です。

SUBSCRIBE AND SAVE 75%

「IBワールド」には世界中のIBコミュニティーの最新ニュースや視野が含まれています。感動的なストーリー、教え方のコツ、興味をそそるようなインタビューがたくさんあります。申し込みをするということは、あなたの学校が世界的な会話を聞き逃すということが絶対にないということです。

個人購入

- 「IBワールド」年間購読(年3回発行)が\$30
- ご自宅に配送します
- 登録を更新される場合は優遇料金となります

大量購入

- 各号50冊ずつ
- 75%の割引-\$450*になります
- ご希望の住所に配送します

お申し込みはwww.ibo.org/ibworldまたは
+44(0)1795592981にお電話ください

*75%の割引は大量購入のみ適用されます。カバープライスはUS\$12/GB£8です。割引は年間購読をお申込みで、イギリスとヨーロッパ以外の国に配送されるものみに適用されます。正確な料金を知りたい方は、住所をお知らせください。

Tokyo English Life Line (TELL)

Tokyo English Life Lineは1973年からインターナショナル社会とビジネス社会に仕える多面的な非利益団体です。この団体のサービスには無料の電話でのカウンセリングや情報提供、専門の対面カウンセリング、教育に関する研修会などがあります。TELLには研修会をセカンダリースクールに何回か提供して頂いたもので、KISTも下記の2つのイベントを紹介することでTELLをサポートしたいと思います。

第6回 子どもが楽しむバレエ『雪女』

開演:2010年2月20日(土)2:00

終了:2010年2月20日(土)6:00

場所:東京アメリカンクラブ:パフォーマンスは2時からと4時から始まります。

第11回TELLチャリティーウォーク・ラン

2010年5月1日

5kmラン、10kmラン、5kmウォーク

昨年はスタッフと生徒のグループがこのイベントで走りました。今年もKISTでチームを作りたいと思います。最低10人の参加者が必要です。興味のある保護者の方はTerm 2の終わりまでに学校にご連絡ください。

詳しい情報は来月のThe Cometをご覧ください。

ガイダンスカウンセラーオフィスより

合格通知がたくさん届いています

Grade 12の生徒は冬休みを含めこの2カ月ほど、大学の出願準備と論文で自身とMrs Okude とMr Wagnerを忙しくさせています。50校以上の大学への出願準備のため、Mrs OkudeとMr Wagnerが朝から夕方まで出願書類の準備やレポートカードの再発行や論文の添削などを行っている姿が見られます。

アメリカのほとんどの大学の出願締め切りは1月1日か3月31日で、イギリスは1月15日です。大学出願書類をきちんとそろえ、提出する書類が生徒の努力や成果を正確に反映したものを確認する為にはたくさんのステップが必要となります。たくさんの大学は生徒のことをよく知るために論文の提出を求めます。論文は生徒の活動や受けてきた教育を強調させた洗練されたものでなくてはなりません。論文の題目には様々なものがあり、「なぜこの大学に入学したいのか」のような実質的なものから、「今までの人生で大学に行く準備となった体験は何ですか」のような内相的なもの、「もしあなたが木なら、あなたはどのような木ですか」のようにユーモアがあるものなどがあります。大学の合格通知が届き始めると生徒たちの努力は報われます。KISTにも素晴らしいニュースが届きました。

現在KISTの生徒はWarwick University, University of Glasgow, Imperial College London, University of Saint Andrews, Pacific Lutheran Universityから合格通知を頂いています。そして素晴らしいことに2人の生徒がアメリカのPacific Lutheran Universityから学費半額分の奨学金のオファーを頂きました。4月までにまたたくさんの合格通知や奨学金のオファーが届くと思われる。生徒はドキドキしながら通知が来るのを待っています。

オフィスからのお知らせ

コミュニケーション形式について

以前にもお知らせ致しましたが、2010-2011年度からスクールコミュニケーション(ニュースレター、お知らせなど)の配布システムが変わります。全てのスクールコミュニケーションはEメールのみで配信されます。Eメールアドレスをまだ登録されていないご家族は至急登録されるようお願いいたします。アドレスは10MBまでのデータを受信できるコンピューターのアドレスでなくてはなりません。(携帯電話のアドレスは受け付けません)また、現在紙でスクールコミュニケーションを受け取っているご家族の皆様には、年度内に電子形式(Eメール)に変更されることをお勧めいたします。何か問題が発生した場合、来年度に入る前に解決できるからです。コミュニケーション形式の変更を希望される方は、Communication Registration Form(スクールウェブサイトContact > Forms Pageからダウンロード可)をオフィスに提出してください。この環境に優しい新しいコミュニケーションシステムに円滑に移ることができるよう、皆様のご協力をお願いします。

生徒の退校届について

冬学期末にKISTを退校する予定の生徒の保護者の皆様にお知らせです。退校届は遅くとも生徒の最終登校日の1カ月に提出してください。退校届はスクールウェブサイトのContact >> Forms からダウンロードすることができます。

紙の寄付ありがとうございました

学校と同じ白河1丁目で営業されている、古屋(フルヤ)様から今年も大量のA4用紙を寄付して頂きました。お仕事で発生する余り用紙を貯めておいてくださり、また、わざわざ学校で一番使用するサイズ(A4)に裁断して学校まで届けてくれました。

学校は近隣コミュニティから様々なサポートを頂いています。今後益々良い関係を築いていけるよう、スタッフ、生徒、保護者一同で取り組みたいと思います。

落し物

本館の入口にコートやPETトレーニングウェアの上着などがたくさん届いています。何か物をなくしてしまった人は、このたくさん洋服の中に自分のものがあるか探してみてください。



スクールカレンダーの訂正

スクールカレンダーの訂正をお願いします。クラブとESLがないとされている週が間違っていました。2月22日—26日は通常通りクラブとESLが行われます。**3月22日—26日の週はクラブとESLがお休みとなります。**



校庭の人工芝化

校長からのメッセージにもありましたが、校庭が人工芝になったことで様々なことが変わりました。白河キャンパス移転時より懸念事項であった砂ぼこりによる、生徒や先生の喘息の発作の誘発や悪化など呼吸器官の健康被害を防ぐことが出来ました。また、期待した通りころんでケガをし、オフィスにくる生徒が激減しました。靴で持ち込んだ砂で滑ってケガをするということも無くなり、また同時に校内が大変きれいになりました。また、今までは見たこともない新しいゲームや遊びを考えて楽しそうに遊んでいる生徒を見ると、人工芝化がIB生徒のすばらしい特性をも発揮させてくれたことを実感しました。

ECE(K1-K3)生徒もグラウンドでのPEや、アクティビティーを楽しんでいます。想像していた以上に生徒も先生も有効的に活用している姿を見て、改めて人工芝化を実施出来たことを良かったと思っています。

人工芝をできる限り長く良い状態で使用するため数点の注意事項があります(校庭のフェンスにも掲示してあります)。

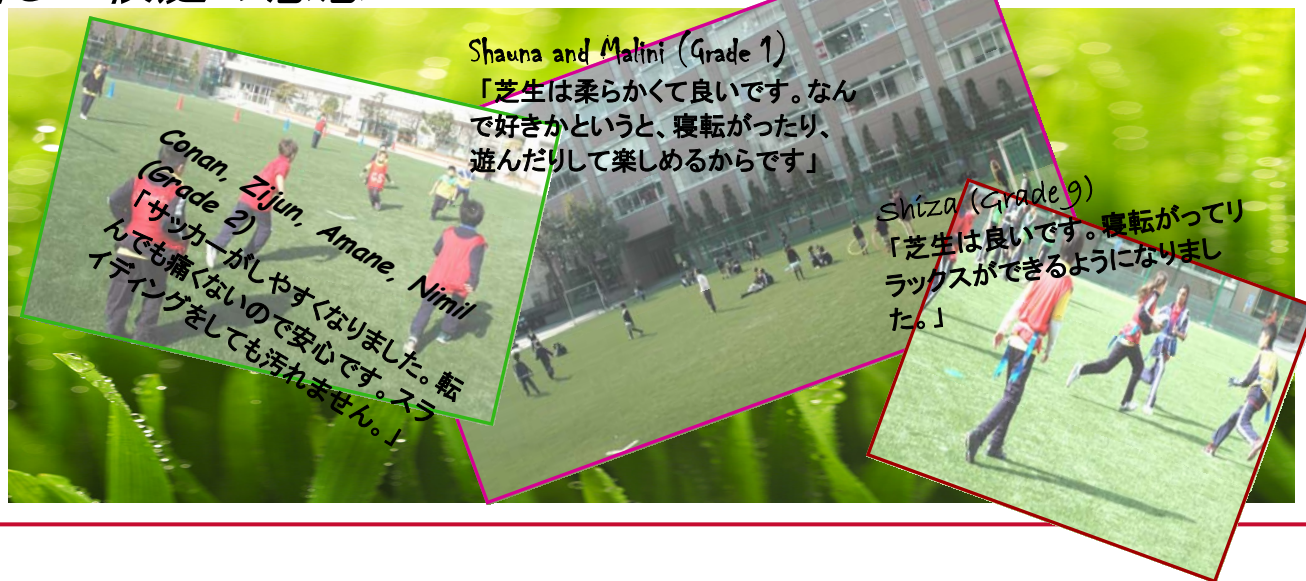
保護者の皆様も以下の注意事項へのご理解をお願いします。

- 水以外の飲食はできません
- 金属製のスパイクの使用は不可です
- 充填材チップ(表面温度抑制チップ)を掘り出さないでください
- ガラス製品は持ち込まないでください(割れた場合にガラス片がチップに紛れ込んでしまい危険です)
- 車輛の乗り入れはできません

今後も引き続き人工芝生化および維持改修費の調達のための活動を行っていきます。芝生委員会では、お花見祭りやビンゴ大会、フットサルトーナメントなどの新たな資金調達活動もたくさん計画しています。活動の内容は会計報告を含め近日中に別途発行される芝生化委員会からのニュースレターでお知らせします。資金調達のためのアイデアも募集していますので、フレンズ オブ キスト宛てにお寄せ頂けたら幸いです。



新しい校庭の感想



インターナショナルスクール能力判定プログラム

オーストラリア教育研究審議会 (ACER) が再びリーディング、数学、ライティングの能力判定試験を行います。ACERはオーストラリアの研究開発団体で、毎年約240校で試験を行っています。

ISAアセスメントプログラムはインターナショナルスクールに通うGrade 3から10までの生徒向けに作られたものです。これらはOECDのInternational Student Assessment (PISA)のプログラムのリーディング、数学、ライティングの構造をもとにしています。(http://www.acer.edu.au/isa/ Accessed 29/1/10)

今年はGrade 3,5,7,9が2月17日と18日にISAを行います。結果はTerm 3にお知らせ致します。



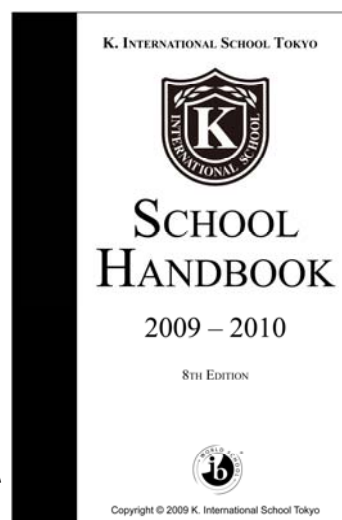
2009-2010年度ハンドブック

2009-2010年度のKISTスクールハンドブックがスクールウェブサイトAdmissions > Documentation page (<http://www.kist.ed.jp/node/41>)にアップロードされたことをお知らせします。

ハンドブックは生徒と生徒のご家族が学校の仕組みと学校が期待することを理解するのに役立つよう作られた大切な書類で、スクールコミュニティーの全ての家庭が守らなくてはならない規則などが書かれています。このハンドブックが、私たちが学習パートナーとして共に協力できるよう役に立つことを願っています。ハンドブックには目をよく通し、学校の手続き等で分からないことがございましたらハンドブックを参照してください。ハンドブックに書かれている手順を従って頂くことは、学校の日常作業を円滑行う手助けとなります。

ハンドブックは一般に公開していますので、学校について詳しく知りたい全ての方にご覧いただけます。

このハンドブックには最新の情報を記載しておりますが、方針や手順は時々変わることがあります。年内に何か変更がある場合、ご家族にはその都度ご連絡いたします。印刷されたハンドブックを希望される方はオフィスにご連絡ください。



プライマリースクールでのアクション

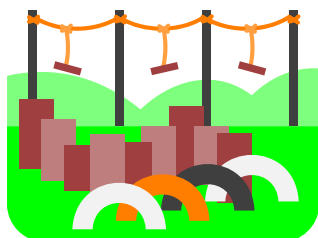
私自身も保護者ですので、お子さんの教育がとても大切だということはよく知っています。お子さんの教育は学問的な面のみに注目しただけでは不完全であり、総合的な発達を考えなくてはなりません。KISTではIBOの「お互いを人間として認め合い、地球を守る責任を分かち合い、より望ましい、かつ平和な世界作りに貢献できる国際感覚を身につけた人々を育成する」という目的に従った教育を提供することを目標としています。

この教育方針は最近KISTのプライマリースクールで行われたイベントに反映されています。ハイチの状況を学んだ直後にGrade 4のクラスはMs GrayとMr Hendersonの指揮でハイチの被災者のためにゲームや食べ物やお店などを用いたお祭りの形式の募金活動を企画しました。生徒は見知らぬ人のために募金活動の企画と準備をし、募金活動を実行させただけでなく、生徒が学習した助けが必要な人のために行動を起こすというスキルを見せることができました。またそのことから刺激を受けたMs Gray, Mr Ralph, Mr Adamsは様々な分野の教員やセカンダリーの生徒を集め、2月10日に行われたK Idolを企画しました。このK Idolは、生徒が様々な形で参加することができる資金集めのためのイベントでした。例えばGrade 5のHaruto, Kiseki, Koki, Moanaは家や学校でお手伝いをしてもらったお小遣いを寄付するという形でイベントに協力しました。他の生徒やクラスもボランティアをするなど様々な形で協力しました。しかし行動を起こすというのは、募金活動だけではありません。生徒は学習と熟考の後に行動を起こそうと決めた時には、毎回行動を起こしています。例えば、他の人が校庭に捨てたゴミを拾ったり、泣いている子の面倒を見たり、エネルギー消費を減らすためにドアを閉めたり、問題が起こったときには手を出すのではなく丁寧な言葉を使って解決をしたり、クラスの本棚が散らかっている時に片付けたり、健康的なおやつと水を飲むなどはすべて行動を起こすということです。私たちが、大きなことでも小さいことでも、どのような行動を起こすかによって、私たちがどういう人なのかを示すこととなります。

Greg Brunton
Primary Principal

日曜大工の得意な方を募集しています

メインプレイグラウンドに砂場を作るお手伝いをして頂ける、日曜大工の得意な保護者の方を1-2人募集しています。材料の買い出し(費用は学校が出します)と砂場作りを1日ほど手伝って頂きたいと思います。AmandaとGregと共に砂場のデザインをすることになります。日曜大工が得意で、時間のある方はAmanda Cooke a_cooke@kist.ed.jpまでご連絡ください



ペットボトルのキャップ募集中

私はG3のJohnathanです。ペットボトルのふたの寄付についてお話したいと思います。私は他の国の病気の人を助けたいです。皆さんも学校の入口に設置してある箱にペットボトルのふたを入れることで助けることができます。集めたボトルはNPOIに持って行かれ、チップにされます。そしてそのチップがお金になります。そのお金でECOCAP www.ecocap007.comを通じてワクチンを送ります。ご協力よろしくお願いします。



上履きについて

校庭の人工芝化によって、校庭の砂埃・土砂の持ち込み問題が大幅に改善されました。これをうけて、2月15日(月)より、1年生から12年生までの上履きへの履き替えを中止することに決定しました。しかし、K1-K3は園庭を使用しますので、今まで通り上履きに履き替えます。G1以上の生徒はPE用の上履きは引き続き必要です。PEシューズはロッカーで保管する(G6以上)か、バックにて保管してください。



K3-G5 ミュージッククラス

現在も長期で働けるローワースクールとプライマリーの音楽の先生を引き続き募集しています。

新しい先生が見つかるまではMr. Carloが音楽を教えます。彼は訓練を積んだ資格のある先生で、ギターを使った授業をするのが大好きです。彼がウクレレを弾いている姿も見られるかも知れません。



Grade 6がMathleticsで活躍しました

Mathletics World Hall of Fame				Time Remaining: 6 d 3 h 4 m	view previous
World Top 100 Students	World Top 50 Classes	Australia Top 100 Students	Australia Top 50 Classes		
	7 Miss Ashton : Year 5	St Finbar's Primary School, NSW, Australia	29,853		
	8 Mr. Heppenstall : Year 6	K International School, Tokyo, Japan	28,617		
	9 Mrs. Boonzaaier : Year 5	Durban Girls' College, KZ, South Africa	27,559		
	10 Mr Thorpe : Year 7	ACG International School Vietnam, Vietnam	27,253		
	11 Miss Bradshaw : Year 8	Needham Market Middle School, United Kingdom	26,850		
	12 Miss Wood : Year 6	Daisyfield Primary School, United Kingdom	25,433		
	13 Ms Skavaas : Year 2	Avalon Public School, NSW, Australia	23,552		
	14 Mr Bomman : Year 5	St John's Preparatory School, GT, South Africa	21,000		
	15 Mr. Medrala : Year 4	New International School of Thailand, Thailand	20,727		
	16 Mrs. Sullivan : Year 6	International Grammar School K-6, NSW, Australia	19,434		

Mr Heppenstall's のGrade 6 MathematicsのクラスがMathleticsで現在世界で8位にランクインしています。おめでとうございます。

World Maths Day日本大使

3月3日はWorld Maths dayです。Grade 8AのHannahが日本大使に選ばれました。Hannahは日本の担当者となり、Mathleticsのことや、Mathleticsが彼女の数学の学習にどのように役立ったかを話します。



ミドルスクールの生徒は全員Mathleticsに登録しています。コースワークをやる生徒もいれば、Mathletics Liveで世界中の生徒たちと競う生徒もいます。

Hannahはこの分野で優秀な成績を取めた生徒です。



おめでとうございます。日本大使として頑張ってください。

KISTの作家が本を出版



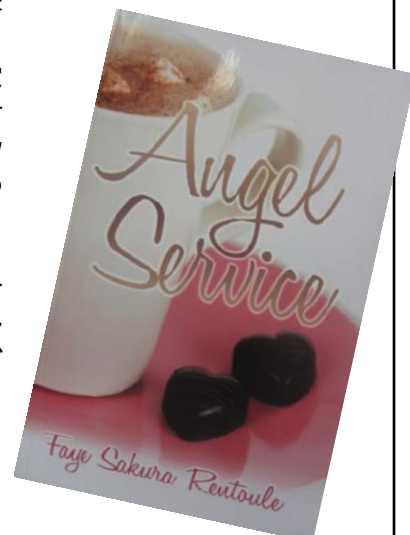
Grade 11のFayeが自身で出版した本をKISTの図書館に寄付してくれました。

FayeはMYPのカリキュラムの一部であるパーソナルプロジェクトで健康と社会的交流に焦点を置き

たいくつかの短編小説を書きました。KISTの生徒も彼女の作家としての才能と私たちの考え方や行動に関するメッセージを楽しむことができるようになりました。

“Angel Service”を探してみてください。そしてFayeを見かけたらおめでとうと声を掛けてあげてください。

Fayeおめでとうございます！



ボランティアスタッフメンバーとしての ピースボートでの旅

私はボランティアスタッフメンバーとしてピースボートという船に乗りました。私は祖母と3カ月かけて世界を旅しました。

私たちは横浜から、ベトナム、シンガポール、セイシェル共和国、ケニア、スエズ運河（海賊が現れる可能性があったので、ギリシャの海軍に協力してもらいました）、エジプト、トルコ、ギリシャ、クロアチア、モロッコ、スペイン、キューバ、メキシコ、パナマ、パナマ運河、エクアドル、ペルー、イースター島、タヒチ、サモア諸島に行きました。21カ国に行きました。ボランティアスタッフメンバーは、私たちが船の中で飽きないよう、スポーツデイ、ダンス大会、ファッションショー、夏祭りなど様々なプロジェクトを企画してくれました。



各国に入国する前に、その国のことを知るための説明会がありました。いくつかの国では現地の人たちと交流することができました。孤児院にも行きました。私たちは66期のクルーズメンバーに孤児院に何を持っていけばいいのか聞きました。



67期のクルーズメンバーはブランケット、医療用品、おもちゃを持って行きました。孤児院の子供たちはとてもフレンドリーで私にも優しくしてくれました。私にハグをし、私の腕にぶら下がったりしました。かわいい子供たちでしたが、彼らには愛情が足りていないと感じた時がありました。世界には孤児院

にいた子供たちのような子供たちがたくさんいます。私は自分の人生はとても恵まれていて、幸せだと思いました。

ピラミッド、マチュ・ピチュ、イースター島にあるモアイ像などたくさんの文化遺産がありました。ピラミッドの石は私の祖母の身長と同じ高さだったので、その石を運んでピラミッドを建てたことに驚きました。マチュ・ピチュは高い場所にあります。息がしづらく、

山の中は歩きづらかったです。山の中の高い場所に国を作ったインカの人々は頭がいいと思いました。モアイ像は想像よりも大きく、一列に並んでいるモアイ像は見る価値があると思いました。旅の途中、世界中の人々は同じことを考えていて、たくさんの人々の助けが必要だということに気がつきました。将来は世界中の人を助けられるような仕事がしたいです。

Rika (G8B)



本格的なCDレコーディングの機会

Kインターナショナルスクールは時々レコーディング会社にミュージックルームを貸して本格的なCDを作っています。今まで70人以上の生徒が歌手としてこれらのレコーディングに参加しました。CDはミュージックショップやiTunes Music Storeで購入することができます。将来お子さんをこのプロジェクトに参加させることを希望している保護者の方はMr. Adamsにメールを送ってください。どのように参加するかなど詳しい情報をお知らせします。

レコーディング会社の名前はStar Fruits Entertainmentで、放課後2-3時間ほど使ってレコーディングをします。詳しくはMr. Adamst_adams@kist.ed.jpまでご連絡ください。



ニューイヤーセレブレーション

1月27日(水)に日本のニューイヤーセレブレーションを行いました。

お相撲さんが来てくれました！！



今年も木瀬部屋からたくさんのお相撲さんが来てくれました。

生徒たちはお相撲さんの体を押ししたり触ったりしてとても喜んでいました。お相撲さんの大きさに驚いていた生徒もいました。

4-5人のGrade 5の生徒がお相撲さんを押ししてもお相撲さんが全く動かなかったり、Grade 1の生徒が1人で相撲をとった時にお相撲さんが負けるなど、面白いパフォーマンスをして頂き、生徒たちはとても楽しんでいました。

生徒たちはお相撲さんとお餅つきもしました。

生徒が自分たちで杵を持つと力が足りなく、うまくお餅をつくことができませんが、お相撲さんがつくにあっという間にお餅ができてし



まいました。

生徒はボランティアの保護者の方に作って頂いたきな粉、海苔、ごま、あんこの4つの味のお餅に舌鼓を打ちました。ごまのお餅がいちばん人気でした。

木瀬部屋のお相撲さんとボランティアの方のお陰でとても楽しいニューイヤーセレブレーションになりました。ご協力ありがとうございました。

生徒の管理・監督について

生徒の学校での管理・監督について再度お知らせ致します。生徒の管理・監視のレベルは生徒の年齢によって異なり、予測できる事故を防げるよう管理・監督を行っています。生徒の管理・監督は以下の場所と時間のみ行っています。生徒の管理・監督ができないため、お子さんを上記の時間より前に学校に送らないようにしてください。セカンダリーの生徒は管理・監督が行われている活動以外の理由で放課後学校に残ることはできません。

時間	ローワー	プライマリー	セカンダリー
学校が始まる前	8:00 K1 & K2 ビフォーケアに申し込んでいる方のみ(ビフォーケアの部屋は毎日受付で確認できます) K3 ローワースクールプレイグラウンド G1 プライマリースクールと一緒に	8:00-8:30 校庭	8:15-8:35 校庭・校舎内
午前の休み時間	G1はG2と一緒に	10:00-10:20 G2 休み時間 10:20-10:40 G3/G4/G5 休み時間	10:45-11:05 校庭・校舎内
お昼休み	G1はG2と一緒に	12:00-12:30 G3/G4/G5 休み時間 12:30-1:00 G2 休み時間	1:00-1:35 休み時間 - 校庭・校舎内・体育館
放課後	2:00-3:30 K1K2 K3 アフターケアに申し込んでいる方のみ 3:00-3:30 G1 プライマリーと一緒に	3:00-3:30 校庭	クラブに参加する生徒と図書館で勉強する生徒のみ

セカンダリーニュース

Grade 12が模擬試験と5月に行われる3週間のIB試験に心の準備をする時期にどんどん近付いてきました。Grade 12の生徒たちが学校を旅立つ準備をしている間、次の世代の生徒たちが学校のリーダーシップを引き継ぐ準備をしています。今月は新しいSRCの役員の選挙運動と選挙が行われます。今年SRCと共にSRCが述べたアイデアを進展させることができたことをとても光榮に思っています。09-10の役員は各学年の代表と協力して未来の役員のためにしっかりとした基盤を作り上げました。SRCは生徒の声を聞く場所として成長し続けることと確信しています。このニュースレターにあるSRCのレポートを是非読んでみてください。

今年がMYP最後の年となるGrade 10にとって今月はとても忙しい月です。2月26日にはスクールコミュニティに生徒各自のパーソナルプロジェクトを発表します。パーソナルプロジェクトはMYPのとても大切な部分で、生徒のプログラムでの経験を反映させなくてはなりません。今年Grade 10の生徒は各自のプロジェクトに一生懸命取り組み、その努力は称賛にあたります。パーソナルプロジェクトのコーディネーターのMr. Ferrisと指導者として協力して頂いた全てのスタッフにお礼を言いたいと思います。

来年度セカンダリースクールの教科書の購入に関して変更があります。生徒は新年度の授業が始まる前に教科書を購入しなくてはなりません。今年度の終わりまでには、本のリストと購入方法についてのお知らせをご家庭にお配りします。セカンダリースクールでは文化的なイベントからスポーツイベントまで様々な活動を行っています。今週末にはMr. Wagnerと引率のスタッフで何人かの生徒をYokosuka High Schoolで行われる Model United Nations(MUN)に連れて行きます。Ms. Ritycyは先週何人かの生徒をSt. Mary's ISで行われたBrain Bowlに連れて行きました。Mr. D. Batesは引き続きGrade 11の生徒と共にHabitat for Humanityの準備をしています。Mr. SpringはKISTのチームを7月にオハイオ州で行われるWorld School Gamesに参加できるよう準備しています。Ms. Cussenは3月にOscar WildeのThe Importance of Being Earnestのパフォーマンスに向けて何人かの生徒の指導をしています。そして、これらに加えスタッフが提供しているソフトボール、野球、バスケットボールなどの活動(詳しくはスポーツニュースをご覧ください)で今学期はとても忙しい学期になっています。これらの活動を可能にくださったスタッフ、生徒、保護者の皆様にお礼を言いたいと思います。プログラムやアクティビティー、セカンダリーのニュースに関して質問がございましたら、お子さんの先生や私にいつでもご連絡ください。

Anne Grahame
Secondary Principal

SRC レポート

コミュニティの皆さんこんにちは。私たちSRC役員一同から達成したことや、向上したことについて報告いたします。私たちSRCのメンバーは毎週木曜日に定期会議を開催し、様々な問題点や私たちスクールコミュニティの環境をさらに良くするために話し合いました。

全てのメンバーが協力し各々の役割を十分に務め、全員が一丸となって問題解決にあたってきたので、最後まで到達することができたのは疑う余地がありません。私たちは様々な変化を起こしました。それらは段階的であったり、緊急的なものであったり、大きな事や小さな事など様々でした。例えばセカンダリー生徒の鞆用フックの取り付け、卒業ガウンの導入、次期学校長の選考過程の一部に参加させて頂いたり。他にもたくさんSRCが変化をもたらすために取り組んだものがあります。

また、現在も引き続きの案件もあります。しかし、私たちの役割と役職を次の世代に引き継ぐ時期がきました。私たちは次のSRC役員が更に生徒にとって有意義な改革を推進してくれると確信しています。

James (President); Carmina & Disha (Vice-Presidents); Soo Min(Treasurer)

SRCの業績の一部要旨

- セカンダリー生徒の利便性向上のための鞆用フックの取り付け
- 12年生の卒業式用ガウン導入
- ランチ休憩時間を利用したスポーツトーナメントの導入
- 生徒からの提案による学校における印刷問題についての計画
- 次期学校長の選考過程への参加
- ハイチ地震災害救援のためのK. Idolイベントへの参加
- その他進行中

SRCクラス代表の皆さんとの活動は私たちにとってとても有意義で、KIST生徒の代表者として働けたことは大変名誉なことでした。

皆さんのサポートに感謝いたします。ありがとうございました。



Basketball 2009/2010 Season

KIST Comets バスケチームは今シーズン忙しい日々を送っています。Ms. Cussenの指導のもとで、U/18 男子チームはクリスマス前からSt. Mary's とLycee Francais Japonaise 両チームとアウェイで試合をし、全力を尽くしましたが惜しくもLycee Francais Japonaise に2点差で負けてしまいました。冬休みはチームにとって再編成するためのいい機会でした。休み明けのColumbia International Schoolとの試合では進歩の跡は見られたものの負けてしまいました。International Secondary School には優秀なプレイをし、素晴らしい勝利を収めました。その後、横浜で連日のトーナメントに参加し、日本の各地から集まったチームとの試合しました。男子チームはOsaka International School と St. Maur 負けてしまいました。International Secondary Schoolにもう一度勝ち、最終結果は5位でした。そのトーナメントが終わった次の月曜日にColumbia International School で試合がありチームメンバーが少ない中負けてしまいました。寒い雨の月曜日の夕方にはAmerican School in Japan と試合があり、私たちは難しい試合になると思っていました。チームは試合早々12ポイント入れ、その勢いは試合終了まで変わ



ることはありませんでした。結果37ポイント差で勝つことができました。キャプテンのPPOは素晴らしいリーダーシップを発揮しており、JakubとJeffも際どい試合の中素晴らしいシュートを決めたりして 彼をサポートしています。G6のTysonとG8のShoは彼らの年齢より断然と優れたプレイをしており、大活躍しています。またArgiと Brandonもディフェンスのスキルを磨いており、たくさんのリバウンドを取って活躍しています。Yubo、Junichi CharlesとAlakhsaはいくつかの試合にでて確実にスキルアップしています。Ms. Ritceyが率いるU/18女子バスケチームはここKISTでColumbia International School との試合からシーズンが始まりました。選手たちはいい動きをしていたのですがColumbia International School に負けてしまいました。選手たちが練習することによって成長し、Columbia International School の後

に、横浜のSt. Maur International School でトーナメント戦に参加しました。Osaka International School、St. Maur International School、Canadian Academy Kobeと3試合行い 全力を尽くし、特にCanadian Academy Kobeとは素晴らしい戦いぶりであったのですが、試合終了間際に2点決められてしまい負けてしまいました。女子チームの初勝利はColumbia International Schoolとの2戦目で相手に6点差をつけて勝ちました。2月の寒い夕方にAmerican School in Japanと試合をし、3クォーターまでは同点だったのですが最終的に12ポイント差で負けてしまいました。女子チームは Sara、Ria と Meiが率いており、3人とも毎試合で活躍してお



ります。Karlee、Monica、Dingyun はリバウンドで活躍し、それを走りサポートするShifa、Shiza、Momo、とJessica があります。AkiとHikaruはディフェンスでサポートし、またシュートも必要なときには入れています。女子チームの選手は今シーズンここまでよくがんばっていると思います。力を尽くしてコーチをして下さるMs. CussenとMs. Ritcey、また週末を犠牲にしてコーチして下さるだけでなく、時には試合の審判もして下さっているMs. Ozawa にお礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございます。また、バスケットに関係してくださっている皆さんにも感謝申し上げます。

GIRLS

Vs Columbia IS
19 - 43 (Loss)
Vs Canadian IS
11 - 28 (Loss)
Vs Osaka IS
16 - 40 (Loss)
Vs St. Maur IS
18 - 44 (Loss)
Vs Canadian Academy Kobe
18 - 20 (Loss)
Vs Columbia IS
30 - 24 (Win)
Vs American School in Japan
19 - 31 (Loss)

BOYS

Vs St. Mary's
25 - 44 (Loss)
Vs Lycee Francais Japonaise
27 - 29 (Loss)
Vs Columbia IS
37 - 48 (Loss)
Vs Intl Secondary School
58 - 13 (Win)
Vs Canadian IS
23 - 24 (Loss)
Vs Osaka IS
20 - 42 (Loss)
Vs St. Maur
35 - 37 (Loss)
Vs Intl Secondary School
50 - 15 (Win)
Vs Columbia IS
36 - 62 (Loss)
Vs American School in Japan
82 - 45 (win)

Carminaさん おめでとう!!

PRINCIPLED

INQUIRER

OPEN-MINDED

BALANCED

RISK TAKER

COMMUNICATOR

THINKER

KNOWLEDGEABLE

CARING

REFLECTIVE

あなたはKインターナショナルスクールコミュニティーが誇りに思うことを成し遂げてくれました。あなた自身もそのことを誇りに思っていると思います。私たちはスクールコミュニティーの皆さん(保護者、生徒、先生、卒業生)にあなたが学習者像の特質を実証してきたことを称賛する文を書いてもらうことで、あなたの業績を称えたいと思います。生徒、保護者、先生方、100文字以内のお祝いの言葉をmyp_co@kist.ed.jpまでEメールで送るか、IBオフィスに提出してください。

優秀作品は次のニュースレターに記載します。